

笑顔☆かがやく

芦屋市立山手小学校長 浅野 晋司

☆あいさつは勉強や運動の質に通じる!?

先日、登校中に「おはようございます!」と元気に声で地域の見守りの方に挨拶をしている子がいました。地域の方も笑顔で「今日も頑張ってるね」と返しておられました。たった一言のあいさつが、周囲の人の心を温かくし、子ども自身も自信を持って一日を始められる力になります。



あいさつは「あなたを見ています」「関わりたいです」というサインです。あいさつをしないということは、周囲から「関心がない」「話しかけづらい」と思われ、友達や周りの人とのコミュニケーションが難しくなるばかりでなく、自分自身にとって良い経験や役割を与えてもらえる機会を逃すことになります。



また、あいさつは自分の気持ちを外に出す練習の機会にもなります。繰り返すことで、人と関わる力や自信が育ちますし、反対にあいさつをしないしていると緊張や不安が強くなりがちになります。

ある大学の研究では、あいさつは自己肯定感を高める効果があり、基本的な生活習慣や礼儀が身についている子どもほど、学力や運動能力が高い傾向があるとの報告があります。

ご家庭でも、あいさつの意味や心を込める大切さについてお話をしてください。

☆『正』しい行動は「一」度立ち「止」まること

休み時間にある児童が廊下を走っていて、曲がり角で別の児童とぶつかり、転倒するという場面を見ました。幸いケガもなく大事には至りませんでした。もし転倒した拍子に、頭を打つというようなことがあれば、命に関わる事故になっていたかもしれません。あとで学年の先生に話を聞くとその児童は度々さまざまなことで注意を受けることが続いていたそうです。



「急いでいたから」、「ちょっとだけだから」、「誰もいなかったから」と思って走ってしまった。本人はほんの少しの気持ちでしてしまっただけですが、取り返しのつかない大きな事故に発展してしまう可能性は十分にあります。



「正しい」という漢字をよくみると「一」と「止」に分けられます。「一つ」「止まる」(自分のしようとするをもう一人の冷静な自分で見つめ直す)ことで、危険を避けたり、トラブルを防いだりすることができます。ご家庭でも、「今の行動、誰かを困らせていないかな?」、「安全だったかな?」と問いかける習慣が、子どもたちの判断力を育てます。「ダメ!」や「アカン!!」、「～するな!!」では、子どもたちの中にある心のブレーキは育ちません。繰り返し、粘り強く子どもたちに届く声かけをしながら、子どもたちと向きあっていきましょう。

11月行事予定

4日(火) 全校朝会・委員会
 5日(水) 図書委員読み聞かせ(～11日)
 10日(月) 児童集会
 11日(火) 就学時健診13:30～
 12日(水) 登校指導
 20日(木) 音楽会前日練習
 21日(金) こども音楽会
 22日(土) 音楽会
 25日(火) 代休
 28日(金) 1年生以外13:30下校(校内研修会のため)

<12月の主な予定>

8日 平和集会
 12日～18日 個人懇談会
 19日 児童会役員選挙、給食最終日(1～5年)
 22日 セレクト給食(6年)
 23日 校外児童会、
 24日 大掃除
 25日 終業式 ※始業式は1月7日

◆音楽会当日の下校時刻について

1～4年生 11:30下校
 5～6年生 片づけ終了後12:00



◆読書週間

10月24日～11月11日までを読書週間として設定し、読書ビンゴや図書委員による読み聞かせ等の取り組みをしています。この取り組みに向けて、図書委員は日頃から読み聞かせでもお世話になっている「読み聞かせボランティア」の方々から読み聞かせの工夫をご指導いただきました。また、「ストーリーパム」様(卒業生保護者様による読み聞かせグループ)には月に1度、1年生に読み聞かせしていただいております。この場を借りてお礼申し上げます。

◆欠席・遅刻・早退の連絡について

現在、欠席・遅刻・早退の連絡はすべて「ミマモルメ(アプリ)」で行っております。欠席メールはすでに運用を中止しておりますので、ご注意ください。まだアプリのインストールおよび、ログイン等がお済みでない方は、お手続きをお願いします。

